

身近な勉強のブックリスト

小学校教科書のよみかた

※資料は貸出中の場合があります。

『嫌いな教科を好きになる方法、教えてください!』

新井リオほか著 河出書房新社 2022年3月刊

中学校で習う教科5教科+音楽、体育など実技教科について「こんな楽しみ方がある!」という話を紹介しています。紹介しているのは、河野哲也、サンキュータツオ、池上彰、新井リオなど各分野で活躍中の方たち。苦手だと思っていた教科に興味がわくかもしれません。

『人生に必要な教養は中学校教科書ですべて身につくー12社54冊読み比べー』

池上彰ほか著 中央公論新社 2020年6月刊

各出版社が編さんした中学校教科書を使い、社会を生きるのに必要な教養が学べることを、著者2人が対談で教えます。近年の教科書は、学習と、現実の社会や生活との結びつきを教えてくれるものも多いそうです。もしお家に残っていたら、学び直しのチャンスかも。

『ことばハンターー国語辞典はこうつくるー』

飯間浩明著 ポプラ社 2019年1月刊

国語の教科書以外にも、ことばは無数にあふれています。何万語ということばが載っている辞典は、どのように作られているのでしょうか。国語辞典の編さん者である著者が、その仕事を紹介します。あなたも周りの気になることばを調べてみませんか。

『使って覚える記号図鑑ー教科書に出てくる科学の記号・身近なマーク大集合!ー』

白鳥敬著 誠文堂新光社 2016年12月刊

教科書では習ったけれど、いつのまにか忘れていた記号はありませんか。天気図、楽譜、電気の記号などなど、日常でも多い記号の種類。理科・科学を中心に、小中学校で学ぶ記号を解説しています。

『頭がいい子の家のリビングには必ず「辞書」「地図」「図鑑」がある』

小川大介著 すばる舎 2016年3月刊

子どもの何気ない質問に、「どう答えよう?」と思ったことはありませんか。辞書や地図、図鑑がすぐ手に取れると、大人も一緒に答えを探せます。子どもも大人も楽しめる使い方、子どもの好奇心を伸ばす使い方など、日常で学べるヒントを紹介しています。

ほかにも図書館にはたくさんの資料があります。
どうぞご利用ください!



調布市立図書館公式
キャラクター じろ